神戸大学交響楽団
Summer Concert 2008

PROGRAM

神戸大学交響楽団　サマーコンサート2008

Kobe University Symphony Orchestra　Summer Concert 2008

歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲　　ヴェルディ

指揮　大谷泰昭
コンサートミストレス　竹中ゆき奈

交響曲第７番「未完成」ロ短調　D759　　シューベルト

Ⅰ. Allegro moderato
Ⅱ. Andante con moto

指揮　井村誠貴
コンサートミストレス　上田千尋

交響曲第７番ニ短調　作品70　　ドヴォルジャーク

Ⅰ. Allegro maestoso
Ⅱ. Poco Adagio
Ⅲ. Scherzo.Vivace-Poco meno mosso
Ⅳ. Finale.Allegro

指揮　井村誠貴
コンサートミストレス　竹中はる花

2008年６月21日（土）午後７時開演
尼崎市総合文化センター　アルカイックホール
後援＝兵庫県・神戸市民文化振興財団・兵庫県オーケストラ協議会・神戸新聞社

客演指揮　井村誠貴（いむらまさき）

オペラ指揮者。1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、これまでに菊池彦典氏をはじめ、岩城宏之、星出豊、秋山和慶、手塚幸紀、大町陽一郎、広上淳一、牧村邦彦、飯森範親、阪哲朗氏らの日本を代表する指揮者のもとでアシスタントコンダクターとして多くの公演に携わり高い評価を得ている。

主に関西歌劇団、関西二期会、ザ・カレッジ・オペラハウスなどの主要団体の他、地方オペラにも積極的に取り組んでおり、いずれも重要なポストを与えられている。

オペラレパートリーも50演目を越え、「カルメン」「フィガロの結婚」「蝶々夫人」「椿姫」「ヘンゼルとグレーテル」等の主要作品の他にも、オペレッタや邦人作品の初演にも力を注いでいる。中でも喜歌劇楽友協会におけるＪ．シュトラウスⅡ「ウィーン気質」の邦人初演は注目を集め、高い評価を得ている。97年にはアメリカ・ホワイトウォーターオペラに招聘され渡米。01年には年間オペラ公演回数が日本人では第４位（昭和音楽大学調べ）に入るなどオペラ指揮者としての地位を確立している。

管弦楽ではエウフォニカ管弦楽団を中心に音楽鑑賞会を定期的に行う一方、名古屋フィルハーモニー管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、奈良フィルハーモニー管弦楽団、大阪シンフォニカー管弦楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、などを客演指揮するなど、関西のみならず活動を展開。また岐阜県交響楽団、宝塚市交響楽団、京都府立医科大学交響楽団、関西大学交響楽団、関西学院大学交響楽団等との定期演奏会を客演指揮するなど、アマチュアオーケストラの分野でも貴重な存在となっている。さらに大阪市音楽団、ウィンドカンパニー、ナゴヤディレクターズバンド、A-Winds等の吹奏楽団との関係も深く、その分野でも注目を集めている。

01年にはイタリアに留学し02年帰国。現地でAs.Li.Coの北イタリア公演ツアーに同行し、副指揮者として高い評価を得た。

近年はミュージカルにも活動の場を広げ、99年には「ラ・カージュ・オ・フォール」、02年からは「マイ・フェアレディ」、03年からは「レ・ミゼラブル」（いずれも東宝ミュージカル）のロングラン公演を成功させ、ライヴＣＤを発売、2006年10月には、ホリプロ銀河劇場こけら落とし公演「ペテン師と詐欺師」を担当するなど、幅広いジャンルで今後ますます活躍が期待されている。指揮をウィーン国立音楽大学の湯浅勇治氏をはじめ、松尾葉子、広上淳一の各氏に師事。

現在、喜歌劇学友協会、オーケストラＭＦＩ指揮者。ＣＯＰＡエンタープライズ副代表・プロデューサー。

トレーナーの先生方

ギオルギ・バブアゼ（関西フィルハーモニー管弦楽団　コンサートマスター）
徳田知希（大阪シンフォニカー交響楽団　首席トランペット奏者）
村瀬司（大阪シンフォニカー交響楽団　首席クラリネット奏者）

以上の先生方にご指導頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。